



パフィオうわじま 読書推進事業

宇和島フォトフェスティバル2025 UWAJIMA SIGHTS 連携イベント

三宅香帆講演会

読書の歴史と未来

「なぜ働いていると本が読めなくなるのか」

- 新書大賞2025受賞 | 30万部突破
- 2024年 年間ベストセラー1位
(新書ノンフィクション/日販・トーハン・オリコン調べ)
- 第2回書店員が選ぶノンフィクション大賞2024 受賞
紀伊國屋じんぶん大賞2025 3位 | キノバス! 2025 5位

「それ————っ!!」

と、叫んだ人が多かったが故の受賞の数々でしょう。

そう、わたしたちは本を読みたいのです。

1ヵ月に5万円(!)を書籍に費やし、

年間360冊(!!)の本を読む。

「本が読めなかったから、会社をやめました。」

と言い切る著者に、浮世絵が挿絵だったころまで遡っ

た読書の話をお願いしました。

本にまつわるアレコレを縦横無尽に語っていただきます。

2025
11.16日

開演 14:00 / 開場 13:30

会場：パフィオうわじま1階ホール

入場料：1,000円（高校生以下無料）

全席自由、未就学児不可

定員：100名

チケット販売：生涯学習センター受付



三宅香帆プロフィール

文芸評論家。

京都市立芸術大学非常勤講師。1994年高知県生まれ。

京都大学人間・環境学研究所博士前期課程修了。

天狼院書店京都支店長、リクルート社を経て独立。

小説や古典文学やエンタメなど幅広い分野で、

批評や解説を手がける。

著書『文芸オタクの私が教える パズる文章教室』

『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』等多数。

主催：宇和島市生涯学習センター | 宇和島市立中央図書館

後援：愛媛新聞社 | 宇和島ケーブルテレビ株式会社

お問い合わせ：電話0895-49-5922 メールu-gakushu@ca.pikara.ne.jp

9月16日から
予約受付開始

